

新興国レポート

インド準備銀行8会合連続政策金利据え置き

2021年度（21年4月～22年3月）の消費者物価上昇率見通しを下方修正

- ▶ インド準備銀行（RBI）は10月8日の会合で、大方の予想通り、政策金利の据え置きを決定。
- ▶ 2021年度の消費者物価上昇率予想を前回（21年8月）の前年度比5.7%から同5.3%に下方修正。
- ▶ RBIのダス総裁は会見で、消費者物価の先行きに関し、楽観的な見方を示す。
- ▶ ダス総裁発言等が好感され、10月11日のインド株式（SENSEX指数）は史上最高値更新。

(1) 8会合連続で政策金利据え置きを決定

- RBIは10月8日の金融政策決定会合で、政策金利を過去最低の4%に据え置くことを決めました。新型コロナウイルス危機への対応で、2020年3月と5月に合計1.15%引き下げた後は、今回を含め、8会合連続で据え置いています（図表1）。政策金利の据え置きは大方の予想通りでした。金融政策決定会合は、コロナ禍による経済への悪影響を抑制し、持続的な景気回復を支援するために、金融緩和スタンスを維持すると共に、消費者物価上昇率が政策目標（2～6%）内に収まることを目指すと発表しました。

(2) 消費者物価見通しを下方修正

- RBIは物価や経済見通しに関し、新型コロナウイルス感染の落ち着き（図表2）を受けた生産や流通網の回復による野菜の値下がり等を背景に、2021年度の消費者物価上昇率予想を前回（21年8月会合）の同5.7%から同5.3%に引き下げました。実質GDP（国内総生産）成長率については同+9.5%と、前回見通しを維持しました。RBIのダス総裁は会見で、消費者物価の見通しは予想よりも良好であると指摘すると共に、景気の回復は一様ではなく、今後も政策支援が必要であると述べました。

(3) 国債買入れプログラムの終了を発表

- RBIは今回の会合で、量的緩和策である国債購入プログラムを2021年7～9月期の1.2兆インドルピー（約1.8兆円）で終了する一方、変動金利リバース・レポ（注）入札の規模を現在の4兆インドルピー（約6兆円）から6兆インドルピー（約9兆円）に拡大すると発表し、金融緩和的な政策を続ける姿勢を示しました。

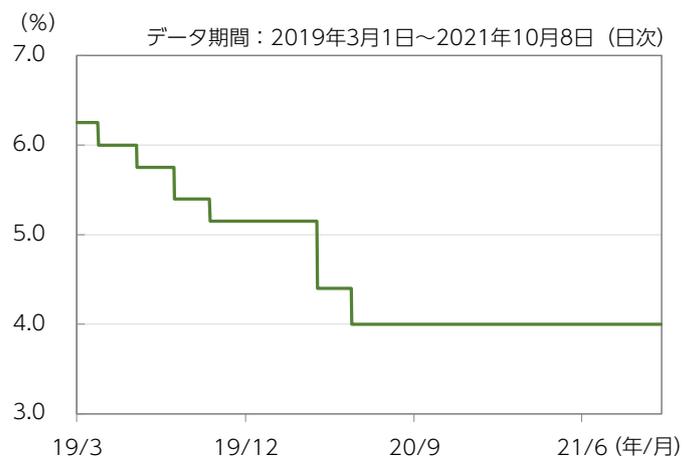
(4) インド株式及びインドルピーの動向

- ダス総裁が消費者物価の先行きに関し楽観的な見方を示したこと等が好感され、10月11日のインド株式（SENSEX指数）は60,135.78で引け、史上最高値を更新、またインドルピー（対円）は1インドルピー=1.50円と、高値圏で推移しています（図表3）。

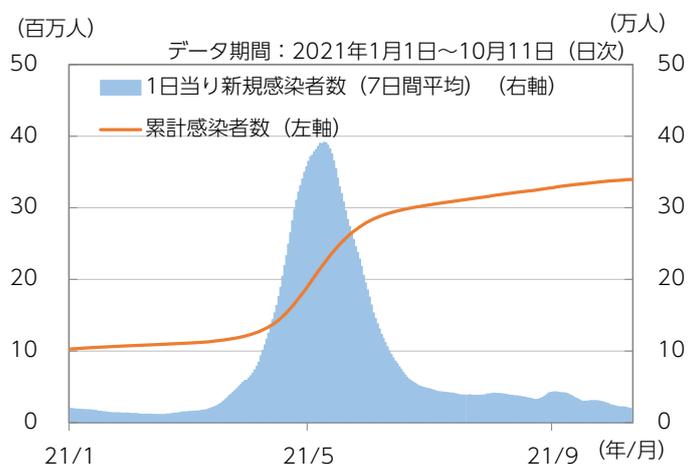
(注) 金融調整手段の一つで、借り手が債券を担保として資金を借り入れる貸借取引

出所) 図表1～3はCEIC、ブルームバーグデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

図表1：インド政策金利の推移



図表2：インドの新型コロナウイルス感染状況



図表3：インド株式とインドルピーの推移



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>